岡山大学
学生相談室・障がい学生支援室
年報

第 1 号

（2019 年度）

岡山大学高大接続・学生支援センター

目　次

Ⅰ　活動報告

１．学生相談室活動報告
２．障がい学生支援室活動報告

Ⅱ　研究業績等一覧

Ⅲ　高大接続・学生支援センター 学生相談室・障がい学生支援室体制

Ⅳ　巻末資料

編集規定

Ⅰ　活動報告

１．学生相談室活動報告

◇2019 年度　学生相談室利用状況

（1）学生相談室の利用状況概要

①2019 年度の学生相談室の延べ利用件数は 2566 件で，2018 年度よりも 454 件増加した。津島地区の利用件数は 2085 件で，前年度と比べて 408 件増加した。鹿田地区の件数は 73 件で，前年度よりも 27 件増加した。2019 年度は前年度のスタッフ減少が一部解消され，対応できる件数が増えたことと，自殺未遂への事後対応を行うようになったことが，件数増加に繋がったと考えられる。

②月別の延べ利用状況では，年度初めの 4 月と後期の 3 学期が始まる 10 月が多かった。

③学生相談室を初めて利用した新規来談者は 296 名で，年度初めの 4 月が最も多かった。

④男女別の延べ利用状況は，学部生は男女ほぼ同じで，大学院生は男性の方が多かった。

⑤学部学生では，学年別の延べ利用件数は 4 年生が最も多く，続いて 3 年生の利用件数が多かった。学部別の利用状況では，文学部が最も多く，続いて理学部，農学部，法学部，教育学部の利用件数が多かった。昨年度に比べ，文学部と教育学部で大きく増加していた。

⑥大学院生の延べ利用件数は 297 件で，前年度の 380 件と比べて 83 件減少した。研究科別の利用状況では，環境生命科学研究科が最も相談件数が多く，自然科学研究科は大きく減少した。

⑦出身地別の利用状況は，岡山県外の出身者の方が県内の出身者より約 2.4 倍利用が多かった。

⑧相談内容別の延べ利用状況における主相談の分類で最も多かったのは修学相談の 919 件（35.8%）で，続いて進路適性が 339 件（13.2%），性格・生き方が 250 件（9.7%）の順に多かった。また「その他」が 479 件（18.7%）と多く，分類に当てはまらない様々な相談があった。

注：表中の不明欄は，匿名や無記名のメール相談，電話相談等によるものである。

（2）学生相談室の利用状況統計表（津島地区・鹿田地区の合計）

1）月別の新規・継続利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	78	39	32	33	10	12	21	18	16	19	7	11	296
継続	195	162	198	215	140	204	246	166	174	196	182	192	2270
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	273	201	230	248	150	216	267	184	190	215	189	203	2566

2）月別の性別による利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性（学部）	133	93	94	116	52	75	116	93	96	82	79	90	1119
男性（院）	26	15	17	9	25	19	11	11	12	14	15	15	189
女性（学部）	102	81	96	107	67	117	125	72	65	107	81	84	1104
女性（院）	6	5	23	13	3	3	10	5	12	8	11	11	110
その他（学部）	5	2	0	2	2	1	5	1	2	2	1	1	24
その他（院）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	5	0	1	1	1	0	2	3	2	2	2	20
合計	273	201	230	248	150	216	267	184	190	215	189	203	2566

3) 月別の学年別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	57	51	47	29	31	14	32	17	8	13	7	15	321
2年生	43	31	26	43	18	16	50	30	34	37	38	43	409
3年生	64	43	43	76	25	31	41	49	48	62	47	64	593
4年生	70	50	73	76	44	131	122	68	70	78	66	52	900
5年生以上	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
学部卒業生	5	0	1	1	3	0	1	1	1	1	0	1	15
大学院生	31	16	38	22	28	22	21	15	22	22	26	25	288
大学院卒業生	0	4	2	0	0	0	0	1	2	0	0	1	10
不明	0	5	0	1	1	2	0	3	5	1	5	2	25
合計	273	201	230	248	150	216	267	184	190	215	189	203	2566

4) 月別の学部・研究科別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
文学部	44	27	26	25	14	18	37	30	19	61	41	32	374
教育学部	24	6	6	6	10	72	41	14	19	19	13	17	247
法学部	31	17	22	26	11	19	30	17	12	24	28	19	256
経済学部	22	21	24	28	5	12	29	12	13	7	2	15	190
理学部	39	28	26	46	44	25	28	19	20	16	16	26	333
医学部	2	0	5	2	2	1	1	7	5	13	8	6	52
歯学部	1	3	3	8	1	1	1	1	1	1	1	4	26
薬学部	13	0	0	3	0	0	10	1	3	4	3	1	38
工学部	23	6	13	20	5	5	14	13	39	19	21	16	194
環境理工学部	11	9	9	14	9	19	17	17	7	9	6	14	141
農学部	22	44	45	33	17	12	21	21	16	13	11	18	273
社会文化科学研究科	0	0	0	0	0	0	3	0	2	3	9	4	21
教育学研究科	0	2	4	1	0	5	5	1	1	1	3	0	23
環境生命科学研究科	13	3	11	11	12	5	4	7	7	7	7	9	96
自然科学研究科	2	6	5	2	1	2	2	4	2	3	0	7	36
医歯薬学総合研究科	11	3	16	3	11	7	4	2	8	6	7	1	79
法務研究科	0	4	2	3	0	1	2	0	0	2	0	2	16
保健学研究科	3	1	2	2	2	1	0	2	2	0	0	2	17
MP	6	5	2	7	1	6	1	7	2	2	5	1	45
グローバルディスカバリー	2	9	9	7	2	3	16	4	8	4	6	7	77
ヘルスシステム	2	1	0	0	2	0	1	1	2	0	0	1	10
その他	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
不明	2	3	0	1	1	2	0	4	2	1	2	1	19
合計	273	201	230	248	150	216	267	184	190	215	189	203	2566

5) 月別の出身地別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
県内	48	37	52	49	25	103	70	52	61	78	69	72	716
県外	176	157	172	198	121	106	194	125	120	131	111	129	1740
不明	49	7	6	1	4	7	3	7	9	6	9	2	110
合計	273	201	230	248	150	216	267	184	190	215	189	203	2566

６）月別の内容別利用状況

分類＼期間	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	割合（%）
	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院		
１　修学相談	63	18	43	4	43	4	52	3	23	10	29	6	46	0	46	0	60	0	49	4	33	5	41	0	528	54	582	35.8%
	33	2	25	1	15	14	20	7	8	2	13	1	44	6	24	1	16	4	41	4	24	1	27	4	290	47	337	
２　進路適性	13	3	8	2	7	6	16	1	6	9	19	7	11	4	9	4	5	9	8	5	23	3	13	9	138	62	200	13.2%
	10	0	10	1	4	4	7	0	14	1	10	2	10	0	6	1	17	0	12	0	13	0	11	6	124	15	139	
３　転学部・転専攻	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	0	0	0	11	0	11	0.9%
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11	
４　性格・生き方	6	0	5	1	6	2	9	0	8	0	3	0	5	0	7	0	16	0	6	0	9	0	10	3	90	6	96	9.7%
	8	0	5	0	4	0	6	0	7	0	2	0	6	2	16	0	12	3	18	0	24	3	38	0	146	8	154	
５　友人・対人関係	5	0	7	0	9	3	9	0	2	1	5	1	14	0	8	5	2	1	3	0	7	0	5	0	76	11	87	6.7%
	3	0	1	0	7	2	8	2	1	0	4	0	19	1	8	1	2	5	3	3	8	6	2	0	66	20	86	
６　恋愛・性関係	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	1	2	0	2	0	4	0	0	0	0	4	0	0	13	5	18	2.1%
	1	0	4	0	4	0	2	0	3	0	1	0	7	0	4	0	1	0	7	0	0	0	1	0	35	0	35	
７　心身症状	8	2	2	3	1	0	7	1	1	2	2	0	7	3	3	1	4	2	6	4	4	2	6	3	51	23	74	8.7%
	19	1	9	3	13	3	22	4	9	0	9	0	15	0	8	0	10	0	11	0	8	1	4	0	137	12	149	
８　セクハラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
９　アカハラ	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.2%
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	
１０　経済・法律	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	3	5	0.8%
	1	0	2	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	15	0	15	
１１　宗教・習慣・文化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1%
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
１２　家族問題	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	4	0	3	0	7	0	2	0	10	0	28	2	30	3.1%
	2	0	6	0	10	0	6	0	1	0	1	0	3	0	3	0	4	0	9	0	3	0	1	1	49	1	50	
１３　その他	38	1	32	4	25	2	21	4	14	2	17	3	30	3	9	0	5	0	2	1	3	0	7	0	203	20	223	18.7%
	31	2	21	0	39	0	32	0	26	0	74	0	13	1	4	2	5	0	6	0	0	0	0	0	251	5	256	
計	134	26	98	15	94	17	117	9	54	24	76	19	116	11	94	11	99	12	84	14	81	15	93	15	1140	188	1328	
	108	5	83	5	96	23	109	13	69	3	118	3	130	10	74	5	67	12	109	8	82	11	84	11	1129	109	1238	
合　計	273		201		230		248		150		216		267		184		190		215		189		203		2269	297	2566	100.0%
H30年度同月相談件数	222		211		180		182		119		117		217		144		167		206		187		160		1732	380	2112	

※　分類の上段は男性，下段は女性の件数を示した。

注１ 件数には，電話とメールによる相談も含む。　注２ 相談内容が複数の場合は，主相談の内容により分類した。

（3）学生相談室開催のセミナー等利用状況統計表（津島地区・鹿田地区の合計）

1）学生相談室キャンパスライフセミナー

開催日		タイトル	参加人数
5月	15日	第1回キャンパスライフセミナー「大学に種をまこう」	2
6月	26日	第2回キャンパスライフセミナー「カルタで楽しく知識をゲット！」	3
7月	17日	第3回キャンパスライフセミナー「マーブリング」	9
8月	9日	第4回キャンパスライフセミナー「映画を観て語りあう会 in 2019　ボヘミアンラプソディ」	22
10月	23日	第5回キャンパスライフセミナー「アンガーマネージメント　怒りのコントロール」	13
11月	5日	第6回キャンパスライフセミナー 「女子学生と女性教職員のためのすぐに使える防犯・護身術講座」（鹿田キャンパス）	17
11月	13日	〃　（津島キャンパス）	17
12月	18日	第7回キャンパスライフセミナー「家族との関わりを考えよう」	7
1月	7日	第8回キャンパスライフセミナー「さまざまなセクシュアルマイノリティについて，知る。考える。8th」	約250
2月	12日	第9回キャンパスライフセミナー「男子学生のための対人関係基礎講座（恋愛編）」	23
3月	24日	（中止）第10回キャンパスライフセミナー「一年をお茶を点ててふりかえろう」	0

2）高大接続・学生支援センター鹿田室交流セミナー・キャンパスライフセミナー

開催日		タイトル	参加人数
4月	23日	第1回鹿田交流セミナー	3
6月	25日	第1回鹿田キャンパスライフセミナー「私って，どんな人？ ～性格検査で性格を知ろう！～」	3
8月	27日	第2回鹿田キャンパスライフセミナー「映画を観て語りあう会 in 2019　ボヘミアンラプソディ」	1
10月	29日	第2回鹿田交流セミナー	2
3月	17日	第3回鹿田交流セミナー	2

3）学生相談室ピアサポーターによる学生相談協力委員の先生へのインタビュー

開催日		タイトル	参加人数
7月	26日	第1回インタビュー「文学部　橘　英範先生」	5

4）学生相談室ピアサポーター養成講座

開催日		タイトル	参加人数
4月	23日	第1回ピアサポーター養成講座	1
7月	24日	第2回ピアサポーター養成講座	2
7月	26日	第3回ピアサポーター養成講座	2
7月	29日	第4回ピアサポーター養成講座	1
9月	20日	第5回ピアサポーター養成講座	1

5）学生相談室ピアサポーター交流セミナー

開催日		タイトル	参加人数
7月	1日	第1回ピア交流セミナー	7
2月	12日	第2回ピア交流セミナー	6
2月	20日	第3回ピア交流セミナー	8

6）学生相談室ピアサポーター

本年度，学生相談室所属のピアサポーターは31名（男性15名，女性16名）だった。うち，新規の学生は5名（男性1名，女性4名）だった。学生の所属学部・大学院は，文学部，教育学部，法学部，経済学部，理学部，医学部，薬学部，環境理工学部，農学部，社会文化学研究科，教育学研究科，自然科学研究科，医歯薬学総合研究科であった。

2019年度　学生相談室活動実績一覧

		2019年度活動報告
4月	1日	・学生支援窓口一覧(2019年度版)作成
		・新入生オリエンテーションでの学生相談室紹介(歯学部，医学部医学科)
	2日	・新入生オリエンテーションでの学生相談室紹介(医歯薬学総合研究科修士・博士)
	3日	・学生相談室だより春号発行
	5日	・新入生オリエンテーションでの学生相談室紹介(農学部)
	5日	・新入生対象大学生活に対するアンケート調査実施(農学部)
	16日	・平成31年度国立大学法人岡山大学オリエンテーション及び新任教職員研修　講師(岡山大学の学生支援について)
		・新入生対象呼出し面接の実施(農学部)
	23日	・ピアサポーター養成講座を開講
		・第1回鹿田相談室交流セミナーを開催
	25日	・学生相談協力委員連絡会を開催
	ー	・全学ガイダンス授業で学生相談室・学内相談窓口一覧を配布
5月	13日～	・新入生対象呼出し面接の実施(農学部)
	15日	・第1回キャンパスライフセミナーを開催(大学に種をまこう)
6月	5日	・女子学生寮C会役員との意見交換会
	7，12日	・ハラスメント相談員のための研修会(ハラスメント防止対策室共催)　講師
	14日	・薬学部ガイダンス科目での講演(学生相談室紹介とストレス対処について)
	25日	・第1回鹿田キャンパスライフセミナーを開催(私って，どんな人？～性格検査で性格を知ろう！～)
	26日	・第2回キャンパスライフセミナーを開催(カルタで楽しく知識をゲット！)
7月	1日	・第1回ピアサポーター交流セミナーを開催
	16日	・農学部1年次対象「総合農業科学入門」内のメンタルヘルス関連講義　講師
	17日	・第3回キャンパスライフセミナーを開催(マーブリング)
	24日	・ピアサポーター養成講座を開講
	26日	・ピアサポーター養成講座を開講
	29日	・ピアサポーター養成講座を開講
8月	8日	・学生相談室だより夏号発行
	9日	・第4回キャンパスライフセミナーを開催(映画を観て語りあう会 in 2019)
	27日	・第2回鹿田キャンパスライフセミナーを開催(映画を観て語りあう会 in 2019)
9月	20日	・ピアサポーター養成講座を開講
	20日	・名古屋大学学生相談室教職員が見学
10月	15日	・学生相談室だより臨時号(相談協力委員紹介特集)発行
	23日	・第5回キャンパスライフセミナーを開催(アンガーマネージメント)
	24日	・新任の学生相談協力委員への説明会を開催
		・学生相談室だより秋号発行
	25日	・ハラスメント防止対策室、ワークライフ・ファミリーサポート室との連絡会議を開催
	29日	・第2回鹿田相談室交流セミナーを開催
11月	5日，13日	・第6回キャンパスライフセミナーを開催(女子学生と女性教職員のためのすぐに使える防犯・護身術講座)
12月	2日～1月24日	・「さまざまなセクシュアルマイノリティについて，知る。考える。8th」企画展(附属図書館，大学生協ブックストア)
	12日	・女子学生寮C会役員との意見交換会
	18日	・第7回キャンパスライフセミナーを開催(家族との関わりを考えよう)
	20日	・学生相談室だより臨時号(セクシュアルマイノリティ特集)発行
1月	7日	・第8回キャンパスライフセミナーを開催(さまざまなセクシュアルマイノリティについて，知る。考える。8th)
	20日	・医学部医学科FD「今どきの学生への支援・対応方法について」講師
2月	10日	・学生相談室だより冬号発行
	10～14日	・大学生のための恋愛と性の健康ウィーク(MP佐々木さん共催，保健管理センター協力)
	12日	・第9回キャンパスライフセミナーを開催(男子学生のための対人関係基礎講座(恋愛編))
	12日	・第2回ピアサポーター交流セミナーを開催
	20日	・第3回ピアサポーター交流セミナーを開催
3月	2日	・大学経営戦略会議での講演「学生相談室の現場から」
	13日	・岡山大学附属図書館報「楷」70号に「附属図書館でのセクシュアルマイノリティ啓発展示の紹介」掲載
	17日	・第3回鹿田相談室交流セミナーを開催
	18日	・部局連絡会での講演「学生相談室の現場から」
	24日	・ピアサポーター活動報告会
	24日	・(中止)第10回キャンパスライフセミナーを開催(一年をお茶を点ててふりかえろう)

2019年度　障がい学生支援室利用状況

2020年3月31日現在

期間 分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合 (%)
1 修学関連	138	120	106	51	42	112	108	100	99	59	47	92	1074(1029)	25.2%
2 学生生活一般	17	8	9	6	13	5	6	6	8	6	5	4	93(220)	2.2%
3 施設設備関連	4			1			1				3		9(175)	0.2%
4 友人・対人関係													0(0)	0.0%
5 生き方・進路関連	7	13	15	12	22	20	13	7	4	4	3	1	121(198)	2.8%
6 学生サポーター関連 （ノートテイカー含）	381	188	267	294	212	210	275	308	123	162	117	40	2577(3616)	60.5%
7 物品の貸し出し		4		1			2	1	3				11(17)	0.3%
8 その他	32	16	18	23	34	50	95	28	21	23	12	20	372(254)	8.7%
合計	579	349	415	388	323	397	500	450	258	254	187	157	4257(5509)	100.0%

注1　件数には，電話とメールによる相談も含む。

2　相談内容が複数の場合は，主相談の内容により分類した。

3　合計の（ ）は前年度数

4　利用者の実人数は，計169名（相談学生55名，家族25名，学内関係者82名，学外関係者7名）であった（学生サポーター数は省く）。

5　オープンキャンパスでの相談人数は、生徒4名，家族8名であった。

2019 年度　障がい学生支援室活動実績一覧

月	日	行　事　計　画
4 月	―	2019 年度 1・2 学期個別支援確認（授業配慮通知作成他）
	―	障がい学生支援室だより第 76 号発行
	―	教養教育科目「アクセシビリティ実習」、「バリアフリーとアクセシビリティ」開講
	1 日	NT 養成講座
	4 日	NT 養成講座
	16 日	講演「障害者差別解消法と岡山大学版対応要領について」（2019 オリエンテーション及び新任教職員研修）
5 月	22 日	大学コンソーシアム岡山第 16 回障がい学生支援委員会
	22 日	京都大学高等教育アクセシビリティプラットフォーム アドバイザリーボード会議講師
	31 日	2019 年度発達障害者支援センター運営事業連絡協議会
6 月	―	教養教育科目「障がい学生支援入門」、「アクセシビリティ実習」、「バリアフリーとアクセシビリティ」開講
	5 日	話題提供「障がい学生支援の取り組みと課題」（仮題）（第 1 回 岡山大学ダイバーシティ＆インクルージョンセミナー）
	11 日	
	17 日	
	17 日	NT 養成講座
	17 日	第 41 回アクセシビリティリーダー育成協議会総会
		2019 年度第 1 回 UE-Net 運営会議・第 25 回研究会
	21 日	研修講師「2019 年度桃太郎フォーラム分科会　発達障がい学生への支援～大学の授業における「合理的配慮」とは？～」
	26 日	
	28 日～30 日	2019 年度第 1 回雇用移行推進連絡会議（岡山労働局）
		講師（文学部 FD 研修）
		全国高等教育障害学生支援協議会(AHEAD JAPAN) 第 5 回大会・大会実行委員、分科会コーディネーター、ポスター発表 2 本
7 月	―	ヘルスシステム統合科学研究科授業「医療政策」開講
	22 日	手話講座
	24 日	講師（法学部 FD 研修①）
	30 日	講演会開催「多様性のある参加の実現について～障がい者スポーツの実際～」
8 月	1 日	大学コンソーシアム岡山第 65 回企画会議、第 45 回運営委員会
	9 日	NT 養成講座
	5 日～10 日	IASSIDD 2019 ポスター発表 1 本
	10 日・11 日	オープンキャンパス（障がい学生支援に関する説明会、個別相談）
		講師（JASSO 障害学生支援実務者育成研修会基礎プログラム）
	22 日・23 日	障がい学生支援研修会
		講師（JASSO 障害学生支援実務者育成研修会基礎プログラム）
	27 日	大学コンソーシアム全国大会、話題提供

9 月	―	2019 年度 3・4 学期 NT シフト調整
	―	2019 年度 3・4 学期個別支援確認（授業配慮願作成他）
	11 日～13 日	日本心理学会ポスター発表 1 本
	17 日・18 日	講師（JASSO 障害学生支援実務者育成研修会応用プログラム）
		第 42 回アクセシビリティリーダー育成協議会総会
	24 日	AL 説明会
	27 日	
10 月	―	教養教育科目「障がい学生支援入門」、「アクセシビリティ実習」、「バリアフリーとアクセシビリティ」
	―	開講
	24 日	文学部専門科目「心理学講義（人文学講義・心理学 a)」開講
	28 日	BF 出前講座（教養「死と生を見つめる－看取りの現場に向かう人文学」）
		NT 養成講座
11 月	19 日	講演会開催「多様性のある参加の実現について～車いすユーザーの実際～」
	20 日	講師（法学部 FD 研修②）
	26 日	2019 年度発達障害のある学生の支援のための勉強会・話題提供
12 月	―	教養教育科目「アクセシビリティ実習」、「バリアフリーとアクセシビリティ」開講
	―	文学部専門科目「心理学講義（人文学講義・心理学 b)」開催
	5 日	大学コンソーシアム岡山第 17 回障がい学生支援委員会
	7 日	AL 認定試験（1 級、2 級）
	10 日	講師（JASSO 障害学生支援実務者育成研修会応用プログラム）
	13 日	講師（大阪府立大学 FD 研修）
	23 日	2019 年度第 1 1 回 UE-Net 運営会議
	23 日	第 43 回アクセシビリティリーダー育成協議会総会
	23 日	NT 養成講座
1 月	―	卒業式障がい学生配慮依頼（→総務）
	7 日	「さまざまなセクシュアルマイノリティについて、知る。考える。8th」講演会（共催）
	11 日	社会への一歩サポートフェス開催
	16 日	BF 出前講座（教養「死と生を見つめる－介護の現場に向かう人文学」）
2 月	―	「バリアフリーマップ」更新
	1 日	2019 年度第 26 回 UE-Net 研究会
	13 日	2019 年度第 2 回雇用移行推進連絡会議（岡山労働局）
	26 日	講師（法学部 FD 研修③）
	28 日	大学コンソーシアム岡山第 66 回企画会議、第 46 回運営委員会

3 月	―	2020 年度 1・2 学期 NT シフト調整
	―	2020 年度入学生個別支援連絡会議
	―	入学式障がい学生配慮依頼（→総務）
	―	障がい学生支援専門部会（第 1 回）（メール会議）
	3 日～6 日	第 16 回アクセシビリティリーダーキャンプ
	11 日	大学コンソーシアム岡山第 29 回代表者会議
	14 日	UE-Net 第 5 回総会・第 27 回研究会

Ⅱ　研究業績等一覧

2019 年度　研究業績・講演会等

Ⅰ 論文・学会発表等

１．著書・研究論文等

松井めぐみ　(2019).　2018 年度における学生相談界の動向　学生相談研究　第 40 巻 1 号，42-53.

西村大樹　(2019).　症状が慢性化した触法事例へのアプローチ　石垣琢麿・菊池安希子・松本和紀・古村健 (編)　事例で学ぶ統合失調症のための認知行動療法　(pp. 209-223)　金剛出版

西村大樹・藤田純嗣郎・土岐淑子・小西菜緒・内田晃裕・宮田純平・赤澤将文・西村明子・耕野敏樹・來住由樹　(2020).　精神科医療機関における「体験－気づき―機関併走」モデルによる就労支援～岡山県精神科医療センターでの実践～　心と社会　第 51 巻 1 号，70-77.

原田 新・矢吹 真子・中山 芳一 (2019). 放課後児童クラブ指導員の保護者支援効力感尺度の作成　学童保育, *9*, 85-95.

原田 新 (2019). 大学生の発達障害困り感と意欲低下，ストレス反応との関連　高等教育と障害, *1*, 45-51.

原田 新 (2019). 発達障害を有する学生の成人期への移行　青年心理学研究, *30*, 187-192.

原田 新・池谷 航介 (2019). 「大 1 コンフュージョン」の実際（第 3 報）―ライフスキル，意欲低下，心理的ストレス反応との関連―　岡山大学教師教育開発センター紀要, *9*, 243-250.

池谷 航介・原田 新 (2019). 「大 1 コンフュージョン」の実際（第 4 報）―大学 2 年目の学生を対象とした相談状況とその検討―　岡山大学教師教育開発センター紀要, *9*, 251-257.

望月 直人・中島 俊思・原田 新 (2019). 大学における発達障害学生への合理的配慮の現状 (2)　Asp heart, *49*, 124-126.

２．学会発表

松井めぐみ　(2019).　大学におけるセクシュアルマイノリティ学生支援の様相　日本健康心理学会第 32 回大会発表論文集　PD-01.

寺島瞳・竹澤みどり・宮前淳子・松井めぐみ・宇井美代子　(2019).　IPV 関係の終結・継続の意思決定に投資モデルが及ぼす影響の検討　日本健康心理学会第 32 回大会発表論文集　PC-22.

竹澤みどり・宮前淳子・寺島瞳・宇井美代子・松井めぐみ　(2019).　IPV(Intimate partner violence）被害・加害経験尺度の短縮版の作成(1)　心理的暴力被害尺度について　日本心理学会第 83 回大会発表論文集　2A-019.

宇井美代子・宮前淳子・寺島瞳・松井めぐみ・竹澤みどり　(2019).　IPV(Intimate partner violence）被害・加害経験尺度の短縮版の作成(2)　身体的・性的暴力被害尺度について 日本心理学会第 83 回大会発表論文集　2A-020.

松井めぐみ・寺島瞳・宇井美代子・竹澤みどり・宮前淳子　(2019).　IPV(Intimate partner violence）被害・加害経験尺度の短縮版の作成(3)　加害経験尺度短縮版の作成と性差の検討　日本心理学会第 83 回大会発表論文集　2A-021.

西村大樹・前田基成・小牧元　(2019).　中学生における摂食障害傾向とインターネット依存傾向の継年的変化～性別と首都圏－地方都市による比較～　第 2 回日本心身医学関連学会合同集会抄録集　P1-N13.

西村大樹・前田基成・小牧元　(2019).　女子中学生の食行動異常発症の危険性を予測する因子を同定するためのコホート研究　第2回日本心身医学関連学会合同集会抄録集　合同O4.

小牧元・西村大樹・前田基成　(2020).　体重増加のない女子中学生の心理身体的特長：縦断研究　第59回日本心身医学九州地方会　O1-03.

原田 新・池谷 航介 (2019). 多様な就労支援機関による合同説明会の実施から見えた今後の課題　全国高等教育障害学生支援協議会第5回大会資料・抄録集, 145.

Harada, S. (2019). The difference on “confusions after the entrance to higher education” between college freshmen with developmental disorder and non-disabled college freshmen.　The World Congress of the International Association for the Scientific Study of Intellectual and Developmental Disabilities 2019 (IASSIDD 2019).

原田 新 (2019). ASD と ADHD を併せ持つ大学生の発達障害困り感の特徴　日本心理学会第83回大会発表論文集,　3A-023.

後藤 悠里・川島 聡・原田 新・池谷 航介 (2019). 災害時の障害者のヴァルネラビリティを高める社会的要因の検討―西日本豪雨の事例―　障害学会第16回大会プログラム, POS.22.

原田 新 (2020). 青年期後期における多様性の現状と課題（ラウンドテーブル「多様性を心理学から議論する(1)―各発達段階からみた多様性の現状と課題―」）　日本発達心理学会第31回大会論文集, 105.

３．報告書等

松井めぐみ　(2020). 附属図書館でのセクシュアルマイノリティ啓発展示の紹介　岡山大学附属図書館報「楷」70号,　2-3.

４．競争的資金等の研究課題

松井めぐみ　研究代表者　科学研究費補助金　挑戦的萌芽研究　大学におけるセクシュアルマイノリティ学生への包括的支援モデル構築の検討　（課題番号17K18640）

松井めぐみ　研究分担者　科学研究費補助金 基盤研究（C）親密な関係における暴力（IPV)の双方向性：発生・深刻化過程の縦断的調査研究　（課題番号18K03091）

西村大樹　研究代表者　科学研究費補助金　若手研究　ASD者に特化した就労準備性の探索と適切なアセスメント方法の開発　（課題番号19K14417）

原田 新　研究代表者　平成29年度 科学研究費助成事業・若手研究（B）「障がい学生支援ボランティアを行う学生を対象とした成長支援教育プログラムの開発」（課題番号17K17904）

Ⅱ 講演会・研修会・セミナー等

＜学生相談室＞

松井めぐみ, 西村大樹, 門脇さやか　学生相談室ピアサポーター養成講座　講師　（学生相談室主催）　2019年 4月，7月，9月

松井めぐみ,　西村大樹　新入生オリエンテーション　講師　（農学部）　2019年4月

西村大樹　新入生オリエンテーション　講師　（歯学部, 医学部医学科, 医歯薬学総合研究科修士・博士）　2019年4月

松井めぐみ　ガイダンス科目での講演「学生相談室紹介とストレス対処について」 講師 （薬学部） 2019年6月

松井めぐみ，西村大樹　ハラスメント相談員研修会（7日・12日） 講師 （岡山大学ハラスメント防止委員会・学生相談室共催） 2019年 6月

＜学内＞

松井めぐみ　平成31年度国立大学法人岡山大学オリエンテーション及び新任教職員研修「岡山大学の学生支援について」 講師 （総務・企画部人事課，全学教育・学生支援機構主催） 2019年 4月

松井めぐみ，西村大樹　農学部1年次対象「総合農業科学入門」内のメンタルヘルス関連講義 講師 2019年 7月

松井めぐみ　医学部医学科FD「今どきの学生への支援・対応方法について」 講師 2020年 1月

松井めぐみ　大学経営戦略会議での講演「学生相談室の現場から」 講師 2020年 3月

松井めぐみ　部局連絡会での講演「学生相談室の現場から」 講師 2020年 3月

原田 新　2019年度国立大学法人岡山大学オリエンテーション及び新任教職員研修「障害者差別解消法と岡山大学版対応要領について」 講師（総務・企画部人事課、全学教育・学生支援機構主催） 2019年4月

原田 新　第1回 岡山大学ダイバーシティ&インクルージョンセミナー「障がい学生支援の取り組みと課題」 話題提供（ダイバーシティ推進本部主催） 2019年6月

原田 新　2019年度桃太郎フォーラム分科会「発達障がい学生への支援～大学の授業における「合理的配慮」とは？～」 講師（全学教育・学生支援機構高等教育開発推進センター、FD専門委員会主催） 2019年6月

原田 新　2019年度　文学部　発達障がい・学習障がいに関する研修会「アクティブラーニング型授業に悩む発達障がい学生への支援」 講師（文学部主催） 2019年6月

原田 新　法学部　障がい学生に関する講演会「発達障がいについての基礎知識」 講師（法学部主催） 2019年7月

原田 新　法学部　障がい学生に関する講演会「発達障がい（特にASD）特性を踏まえたハラスメント予防」 講師（法学部主催） 2019年11月

原田 新　バリアフリー出前講座　講師　2019年10月，2020年1月

原田 新　法学部　障がい学生に関する講演会「ADHDについての基礎知識」 講師（法学部主催） 2020年2月

＜学外＞

西村大樹　第18回日本トラウマティック・ストレス学会　シンポジウム「西日本豪雨被害後の自治体職員のケア～多職種・多機関連携について考える～」 話題提供者 2019年6月

西村大樹　第19回日本認知療法・認知行動療法学会　自主企画シンポジウム「多職種協働による統合失調症への認知行動的アプローチ～医療観察法病棟での経験から一般精神医療へ～」 話題提供者 2019年8月

西村大樹　令和元年度　岡山県公認心理師・臨床心理士協会ワンアップセミナー「日常の臨床に活かせる認知行動療法の基礎と実践」 講師 （岡山県公認心理師・臨床心理士協会主催） 2019年11月

原田 新　2019年度島根県放課後児童支援員認定資格研修「児童期（6歳～12歳）の生活と発達」「障害の

ある子どもの理解」「特に配慮を必要とする子どもの理解」「障害のある子どもの育成支援」　講師（島根県主催）　2019年6月15日

原田 新　令和元年度スーパーグローバルセミナー（ロジカルシンキング講座、表現力・コミュニケーション能力向上講座）「表現力・コミュニケーション能力向上講座③」講師　2019年7月6日（大阪府立豊中高等学校主催）

原田 新　令和元年度（基礎プログラム）「プログラム①障害学生支援に関する基本的な考え方」　講師（日本学生支援機構主催）　2019年8月22日、8月29日

原田 新　第16回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム・第2分科会（障がい学生支援と大学コンソーシアム）「大学コンソーシアム岡山におけるがい学生支援に関する活動紹介」　話題提供（全国大学コンソーシアム協議会、一般社団法人大学コンソーシアム熊本主催）　2019年9月1日

原田 新　令和元年度障害学生支援実務者育成研修会（応用プログラム・前期）「プログラム④（演習3）合理的配慮の決定過程3」,「プログラム⑤（演習4）基本的支援体制・環境整備」　講師（日本学生支援機構主催）　2019年9月18日

原田 新　2019年度岡山県放課後児童支援員認定資格研修「障害のある子どもの理解」「障害のある子どもの育成支援」　講師（岡山県主催）　2019年9月29日

原田 新　第24回　全国私立大学 附属・併設 中学校・高等学校 教育研究集会 分科会E「発達障害と二次障害」　講師（全国私立大学附属・併設中学校高等学校教育研究集会実施連盟主催）　2019年11月23日

原田 新　発達障害のある学生の支援のための勉強会～日々の学校生活の振り返り～「自己理解に向けた日々の振り返り」　話題提供（岡山県，おかやま発達障害者支援センター主催，大学コンソーシアム岡山後援）　2019年11月26日

原田 新　2019年度岡山県放課後児童支援員認定資格研修「障害のある子どもの理解」「障害のある子どもの育成支援」　講師（岡山県主催）　2019年12月1日

原田 新　令和元年度障害学生支援実務者育成研修会（応用プログラム・後期）「プログラム⑨取組課題の報告・検討」,「プログラム⑩振り返り・まとめ」　講師（日本学生支援機構主催）　2019年12月10日

原田 新　大阪府立大学APセミナー「発達障がいを抱える学生をどう理解し、どう支援するのか」　講師（大阪府立大学高等教育開発センター主催）　2019年12月13日

原田 新　子育て応援講座　ペアレント・プログラム　講師（全6回中の2回分）（アリスの会主催）　2020年1月7日，1月28日

Ⅲ　高大接続・学生支援センター

学生相談室・障がい学生支援室体制

全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センターの室に関する内規

平成３１年　４月　１日
全学教育・学生支援機構
高大接続・学生支援センター長裁定

第１章　総則

（趣旨）

第１条　この内規は，岡山大学全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センター内規（平成３１年機構内規第１号。以下「センター内規」という。）第１４条の規定に基づき，センター内規第１０条各号に掲げる室（以下「室」という。）の業務及び組織並びに各学部及び各研究科（以下「各学部等」という。）との学生支援業務の連携協力等に関し，必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　キャリア・学生支援室は，センター内規第３条の業務のうち，次の各号に掲げる業務を担当する。

一　全学キャリア教育の研究開発及び実施に関すること。

二　学生の正課外活動支援に関すること。

三　学生生活全般の相談に関すること。

四　学生の表彰に関すること。

五　全学の就職支援事業に関すること。

六　学生及びポストドクター等の進路・就職相談に関すること。

七　全学のインターンシップに関すること。

八　学生の資格取得に関すること。

九　学内及び学外就職関連機関等との連携・調整に関すること。

十　企業等の情報収集並びに学生及びポストドクター等への企業等情報の提供に関すること。

十一　学生及びポストドクター等の進路・就職に関する調査・分析及び統計に関すること。

十二　就職支援システムの運用及び管理に関すること。

十三　その他学生及びポストドクター等のキャリア形成及び就職支援に関すること。

２　学生相談室は，センター内規第３条の業務のうち，次の各号に掲げる業務を担当する。

一　学生相談に関すること。

二　学生相談等に係る調査・分析及び統計に関すること。

三　学生生活への適応を促進するための教育・支援に関すること。

四　学生及び研究生等からの公益通報の受付に関すること。

五　第９条第１項に定める相談協力委員への指導・助言に関すること。

３　留学生相談室は，センター内規第３条の業務のうち，次の各号に掲げる留学生に関する業務を担当する。

一　学生相談に関すること。

二　学生相談等に係る調査・分析及び統計に関すること。

三　学生生活への適応を促進するための教育・支援に関すること。

４　障がい学生支援室は，センター内規第３条の業務のうち，次の各号に掲げる業務を担当する。
一　障がい学生の授業支援及び学生生活等の相談に関すること。
二　障がい学生の就職・進学相談に関すること。
三　障がい学生に係る諸調査・統計に関すること。
四　障がい学生の支援に係る職員，学生の意識向上に関すること。
五　障がい学生支援ボランティア等に関すること。
六　第１２条第第１項に定める修学等支援事業実施担当者及び学外障がい者支援機関等との連携・調整に関すること。
七　支援物品，関連図書等の貸し出し，管理に関すること。
八　障がい学生が利用する学内の施設・設備の改善に関すること。
５　スポーツ支援室は，センター内規第３条の業務のうち，次の各号に掲げる業務を担当する。
一　岡山大学校友会の体育会に所属する運動部及び本学スポーツ系サークルのスポーツ支援活動に関すること。
二　スポーツ相談に関すること。
三　地域のスポーツ活動の活性化に係る貢献事項に関すること。

（組織）

第３条　室は，次の各号に掲げる者で組織する。
一　岡山大学全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センター（以下「センター」という。）の教員からセンター長が指名する者
二　その他センター長が必要と認めた者
２　室に，室長を置くことができる。
３　室に，必要に応じて，それぞれ分室を置くことができる。

第２章　キャリア・学生支援室

（キャリアドバイザー）

第４条　キャリア・学生支援室に，キャリアアドバイザーを置くことができる。
２　キャリアアドバイザーは，次に掲げる業務を行う。
一　学生の進路相談，指導
二　就職活動支援（履歴書記入指導，面接指導ほか）
三　求人，企業情報の収集及び処理
四　その他学生の進路・就職に関する支援全般

（就職担当者）

第５条　各学部等に，就職担当者（以下「担当者」という。）を置き，岡山大学職業紹介業務規程（平成１６年岡大規程第７３号）第２条に定める紹介業務の担当者とする。
２　担当者は各学部等で選出し，任期は１年とする。ただし，再任を妨げない。
３　担当者は，各学部等においてキャリア・就職支援業務を行うほか，キャリア・学生支援室からの依頼による就職支援業務，進路相談等に応ずるものとする。

（キャリア支援サポーター）

第６条　キャリア・学生支援室に，キャリアを支援する学生サポーター（以下「キャリア支援サポー

ター」という。）を置くことができる。
２　キャリア支援サポーターは，キャリア・学生支援室に登録するものとする。
３　キャリア支援サポーターは，キャリア・学生支援室との連携の下，学生自身によるキャリア支援行事の企画・運営・実施及びキャリア・学生支援室の行事のサポートを行う。

（学外協力者）

第７条　キャリア・学生支援室に，学外協力者を置くことができる。
２　学外協力者は，本学卒業生の中からセンター長が委嘱する。
３　学外協力者は，キャリア・学生支援室の要請に基づき，キャリア支援業務を支援する。

第３章　学生相談室

（臨床心理士）

第８条　学生相談室に，臨床心理士を置くことができる。
２　臨床心理士は，次に掲げる業務を行う。
一　学生のカウンセリング
二　その他学生相談室に関わる業務
３　臨床心理士はキャンパスカウンセラーと称する。

（相談協力委員）

第９条　学生相談室に，全学教育・学生支援機構学生相談室相談協力委員（以下「相談協力委員」という。）を置く。
２　相談協力委員は，次の各号に掲げる者に学長が委嘱する。
一　各学部，保健学研究科及び法務研究科ごとに当該部局長から推薦された本学の教員
二　学生相談室長が特に必要と認める者
３　相談協力委員の任期は，２年とし，再任を妨げない。
４　相談協力委員は，学生相談室からの依頼による相談又は学生からの直接の相談に応ずるものとする。

（ピアサポーター）

第１０条　学生相談室に，学生相談を支援する学生サポーター（以下「ピアサポーター」という。）を置くことができる。
２　ピアサポーターは，所定の養成プログラムを修了した者とし，学生相談室に登録するものとする。
３　ピアサポーターは，学生相談室との連携の下，学生自身による学生相談業務に関する行事等の企画・運営・実施及び学生相談業務のサポートを行う。

第４章　留学生相談室

（留学生支援連絡会議）

第１１条　留学生相談室に，各留学生関係部署等と連携・協力し，留学生の教育及び学生生活の支援に関する具体的事項を円滑に処理するため，留学生支援連絡会議（以下「連絡会議」という。）を置くことができる。
２　連絡会議は，次に掲げる事項の処理に当たる。
一　留学生の教育及び学生生活支援のための対応に関すること。
二　各留学生関係部署との情報共有に関すること。

三　その他留学生の支援のために必要な事項

3　連絡会議は，次に掲げる者をもって組織する。

一　留学生相談室に配置された専任教員

二　その他センター長が必要と認めた者

4　連絡会議に議長を置き，センター長が指名した者をもって充てる。

5　議長は，会議を主宰する。

6　連絡会議は，必要があるときは，委員以外の者の出席を求め，その意見を聞くことができる。

第５章　障がい学生支援室

（コーディネーター）

第１２条　障がい学生支援室に，コーディネーターを置くことができる。

2　コーディネーターは，次に掲げる業務を行う。

一　障がい学生支援事業の実施等に係る関係者の連絡調整

二　その他障がい学生支援室に関わる業務

（障がい学生支援担当者）

第１３条　各学部等に，障がい学生支援担当者を置き，障がい学生支援室と連携・協力して，障がい学生の修学，学校生活等を支援する事業を実施するものとする。

2　障がい学生支援担当者は各学部等で選出し，任期は２年とする。ただし，再任を妨げない。

3　障がい学生支援担当者は，各学部等において障がい学生の支援事業を行うほか，障がい学生支援室からの依頼による全学的な各種支援事業の支援に応ずるものとする。

（バリアフリーサポーター）

第１４条　障がい学生支援室に，障がい学生を支援する学生サポーター（以下「バリアフリーサポーター」という。）を置くことができる。

2　バリアフリーサポーターは，所定の養成プログラムを修了した者とし，障がい学生支援室に登録するものとする。

3　バリアフリーサポーターは，障がい学生支援室との連携の下，学生自身による障がい学生支援業務に関する行事等の企画・運営・実施及び障がい学生支援業務のサポートを行う。

（学外協力者）

第１５条　障がい学生支援室に，学外協力者を置くことができる。

2　学外協力者は，センター長が委嘱する。

3　学外協力者は，障がい学生支援室の要請に基づき，障がい学生支援事業を支援する。

（個別支援連絡会議）

第１６条　障がい学生支援室に，障がい学生個々の教育及び学生生活の支援に関し，具体的事項を円滑に処理するため，各学部等と連携・協力し，障がい学生個別支援連絡会議（以下「個別支援連絡会議」という。）を置くことができる。

2　個別支援連絡会議は，障がい学生ごとに設置する。

3　個別支援連絡会議は，次に掲げる事項の処理に当たる。

一　当該障がい学生の支援のための合理的配慮に関すること。

二　障がい学生支援部会への意見具申に関すること。

三　その他当該障がい学生の支援のために必要な事項

４　個別支援連絡会議は，次に掲げる者をもって組織する。
一　当該障がい学生が所属する学部等の障がい学生支援担当者
二　当該障がい学生の指導（担当）教員等
三　当該障がい学生が所属する学部等の教務・学生担当者
四　障がい学生支援室に配置された専任教員
五　その他障がい学生支援室長が必要と認めた者
５　個別支援連絡会議に議長を置き，前項第１号の者をもって充てる。
６　議長は，個別支援連絡会議を主宰する。
７　個別支援連絡会議は，必要があるときは，委員以外の者の出席を求め，その意見を聞くことができる。

第６章　雑則

第１７条　この内規に定めるもののほか，室の運営に関し必要な事項は，センター長が別に定めることができるものとする。

附　則

１　この内規は，平成３１年４月１日から施行する。
２　この内規の施行日の前日において，全学教育・学生支援機構学生総合支援センターの室に関する内規（以下「旧の内規」という。）第５条第２項の規定による就職担当者，第９条第２項の規定による相談協力委員又は第１３条第２項の規定による修学等支援事業実施担当者である者の任期の末日（以下「旧の内規による任期の末日」という。）が施行日以降である場合は，同人は施行日において本内規第５条第２項，第９条第２項又は第１３条第２項の規定により就職担当者，相談協力委員又は修学等支援事業実施担当者に就任したものと見なし，その任期の末日は，本内規第５条第２項，第９条第３項又は第１３条第２項の規定にかかわらず，施行日の前日における旧の内規による任期の末日とする。

学生相談室・障がい学生支援室　組織図

高大接続・学生支援センター	学生支援部門		部門長（機構教員）
		学生相談室	機構教員　2 事務補佐員　1 キャンパスカウンセラー（臨床心理士）　1
		障がい学生支援室	機構教員　2 機構教員　（兼務）1 事務補佐員　1

学生相談室・障がい学生支援室　所属教職員名簿

【教　員】

職　名	氏　名	在　籍
准教授	松井　めぐみ	平成20年4月1日　～
准教授	原田　　新	平成27年4月1日　～
講　師	池谷　　航介	平成29年7月1日　～
助　教	西村　　大樹	平成30年7月1日　～

【事務・技術系職員】

所　属 職　名	氏名	在　籍
学生支援課 非常勤職員	河田　　希美	平成25年4月1日　～
	門脇　さやか	平成26年6月1日　～
	里中　　由佳	平成30年6月1日　～

2019 年度　委員会等名簿

1）高大接続・学生支援センター　障がい学生支援部会委員名簿

2019 年 4 月 1 日現在

部　　局	職　名	氏　　名
全学教育・学生支援機構	准教授	○原　田　　新
全学教育・学生支援機構	講　師	池　谷　航　介
全学教育・学生支援機構	准教授	松　井　めぐみ
保健管理センター	講　師	岡　部　伸　幸
学務部学生支援課	課　長	稲　垣　幸　三
財務部財務企画課長	課　長	佐々木　　淳
社会文化科学研究科（経済）	教　授	岸　田　研　作
グローバル人材育成院	准教授	稲　森　岳　央

※○は、委員長

2）全学教育・学生支援機構　学生相談室相談協力委員名簿

2019 年 4 月 1 日現在

所　　属　　等	職　名	氏　　名
文学部	准教授	橘　　英　範
教育学部	教　授	片　山　美　香
法学部	准教授	平　田　彩　子
経済学部	准教授	山　口　恵　子
理学部	教　授	石　田　祐　之
医学部	講　師	松　本　洋　輔
歯学部	講　師	久　富　美　紀
薬学部	准教授	杉　本　幸　雄
工学部	准教授	飛　松　孝　正
環境理工学部	教　授	亀　島　欣　一
農学部	准教授	安　場　健一郎
保健学研究科	教　授	森　本　美智子
法務研究科	教　授	南　川　和　宣
グローバル・ディスカバリー・プログラム	准教授	牛　田　英　子
全学教育・学生支援機構	准教授	原　田　　新
全学教育・学生支援機構	講　師	池　谷　航　介

巻末資料

巻末資料目次

・図１　第１回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図２　第２回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図３　第３回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図４　第４回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図５　第５回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図６　第６回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室・医療人キャリアセンターMUSCAT 共催）
・図７　第７回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図８　第８回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室・障がい学生支援室共催）
・図９　第８回キャンパスライフセミナー企画展（学生相談室）
・図 10　第９回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室・鹿田相談室共催）（大学生のための恋愛と性の健康ウィーク）
・図 11　第 10 回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図 12　第１回鹿田交流セミナーポスター（鹿田相談室）
・図 13　第１回鹿田キャンパスライフセミナーポスター（鹿田相談室）
・図 14　第２回鹿田キャンパスライフセミナーポスター（鹿田相談室）
・図 15　第２回鹿田交流セミナーポスター（鹿田相談室）
・図 16　第３回鹿田交流セミナーポスター（鹿田相談室）
・図 17　学生相談室の案内ちらし（学生相談室）
・図 18　鹿田相談室の案内ちらし（鹿田相談室）
・図 19　ピアサポーター募集ちらし（学生相談室）
・図 20　2019.12.12 付　岡山大学附属図書館 Twitter：第８回キャンパスライフセミナー企画展紹介記事（学生相談室）
・図 21　障がい学生支援研修会チラシ（障がい学生支援室）



図1 第1回キャンパスライフセミナー



図2 第2回キャンパスライフセミナー



図3 第3回キャンパスライフセミナー



図４ 第４回キャンパスライフセミナー



図５ 第５回キャンパスライフセミナー



図６ 第６回キャンパスライフセミナー



図7 第7回キャンパスライフセミナー



図8 第8回キャンパスライフセミナー



図9 第8回キャンパスライフセミナー企画展



図 10 第 9 回キャンパスライフセミナー



図 11 第 10 回キャンパスライフセミナー



図 12 第 1 回鹿田交流セミナー



図 13 第 1 回鹿田キャンパスライフセミナー



図 14 第 2 回鹿田キャンパスライフセミナー



図 15 第 2 回鹿田交流セミナー



図 16 第 3 回鹿田交流セミナー



図 17 学生相談室の案内ちらし



図 18 鹿田相談室の案内ちらし



図 19 ピアサポーター募集ちらし

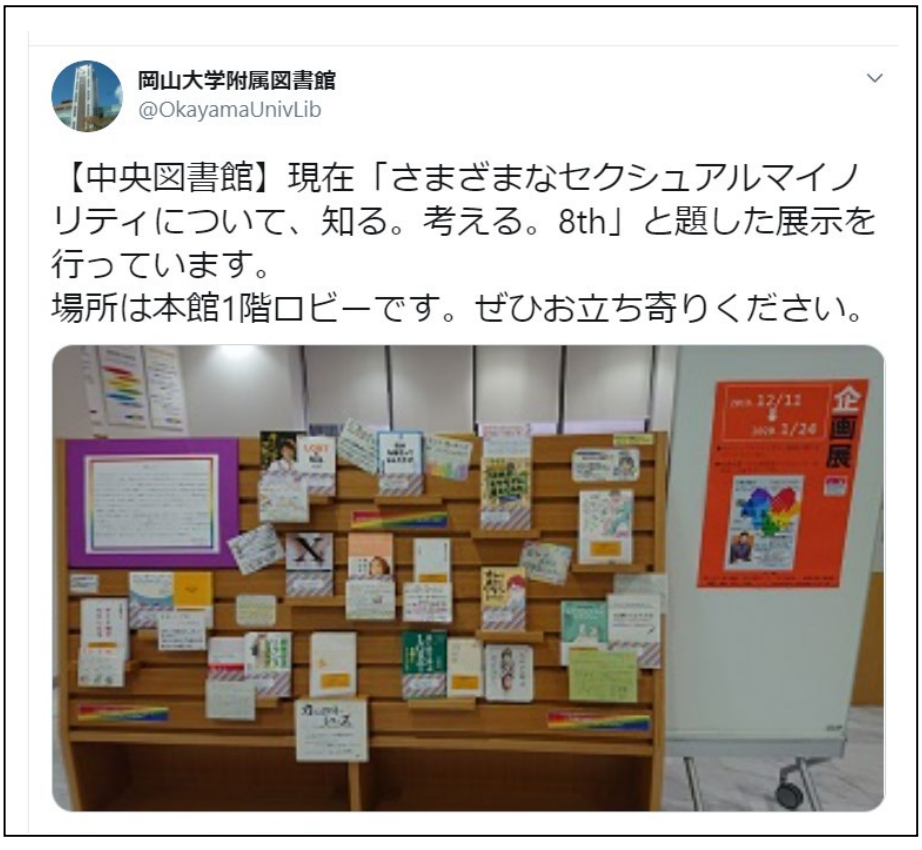


図 20　2019.12.12 付

岡山大学附属図書館 Twitter：第 8 回キャンパスライフセミナー企画展紹介記事



図21 障がい学生支援研修会チラシ

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報論文編集規定

1．本誌は岡山大学の学生相談室・障がい学生支援室の機関誌として，年１回発行する。
2．本誌の編集は，岡山大学高大接続・学生支援センター学生相談室・障がい学生支援室内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3．本誌に掲載する論文の著者は，原則として岡山大学高大接続・学生支援センター学生相談室・障がい学生支援室に所属する教員ならびに教員と連名の研究協力者とする。ただし岡山大学高大接続・学生支援センター学生相談室・障がい学生支援室の教員または職員以外の者が，筆頭著者になる場合は，編集委員会の承認を必要とする。
4．論文は未公刊のものに限る。
5．論文は，編集委員会によって審査され，その掲載の可否が決定される。
6．論文の原稿は，所定の執筆要項に準拠したものに限る。
7．本誌に掲載された論文の著作権は，岡山大学高大接続・学生支援センター学生相談室・障がい学生支援室に帰属する。ただし内容についての責任は著者が負う。

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報論文執筆要綱

1．原稿はA4サイズで作成し，１段組（47字×40行）で横書きにする。枚数は原則10ページ以内とする。余白は上下左右2.5cmとする。
2．フォントは10.5ポイントで日本語はMS明朝体，英数字はTimes new Romanもしくは Centuryを用いる。数字は半角を使用する。
3．最初に題名，英題，著者，所属を記載する。
4．論文の構成は，原則として，要約，はじめに（問題，目的），方法，結果，考察，引用文献の順とする。
5．図表は適宜本文の中に組み込む。
6．その他原稿の体裁は心理学研究の「執筆・投稿の手びき（最新改訂版）」に準ずるものとする。
7．印刷の体裁は編集委員会に一任すること。

編集委員長
原田　新　（高大接続・学生支援センター　障がい学生支援室長）
編集委員
松井　めぐみ（高大接続・学生支援センター　学生相談室長）
池谷　航介　（高大接続・学生支援センター　障がい学生支援室）
西村　大樹　（高大接続・学生支援センター　学生相談室）

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報
第１号
（2019 年度）
2020 年９月１日発行

編集・発行　岡山大学高大接続・学生支援センター　学生相談室・障がい学生支援室
〒700-8530　岡山県岡山市北区津島中二丁目１番１号
https://www.iess.ccsv.okayama-u.ac.jp/koudai-shien/